

報道関係者各位

2009年7月17日

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社

## シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス、 臨床化学自動分析装置 ディメンション®EXL™ LMを発売

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社（東京都品川区東五反田、社長 コン・グリラキス）は、この度、臨床化学自動分析装置 ディメンション EXL LM を発売しました。

ディメンションEXL LMは、中規模検査室向けにLOC I®法を搭載し生化学・免疫検査を一台に集約した次世代の自動分析装置です。LOC Iは迅速かつ高感度分析を可能とする今までにない化学発光技術です。20年以上の実績がある生化学・免疫検査統合システムにLOC I法を搭載することにより、高感度トロポニンIのような緊急心疾患マーカー検査を約10分で報告可能にしました。シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクスInc.のドナル・クイン最高経営責任者は「ディメンションEXL LMは、お客様の『さらに進んだ統合システム』への需要の高まりに対し、私共の技術革新をもってお応えできる新製品です。」と述べています。ディメンションEXL LMの導入により、検査室では心疾患関連マーカー、甲状腺ホルモン、血中薬物濃度、血漿蛋白、一般生化学、特殊・凝固までの幅広い検査項目を実施することが可能です。

1997年に、それまでになかった生化学・免疫検査統合システム ディメンション® RxL システム（ヘテロジニアスモジュール付）を発売し、生化学検査と免疫検査を1台のシステムで操作可能としたことは、検査室の効率向上と複数台の装置にかかるコストの削減に寄与し、臨床検査における歴史的な転機となりました。現在に至るまで、ディメンションシリーズはあらゆる検査室のニーズに合わせた機種を展開してきました。そしてこの度、ディメンション EXL LM の発売により、今までにない免疫技術を搭載した次世代の統合システムをご提供できるようになりました。

<お問い合わせ先>：

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社  
マーケティング&コーポレートコミュニケーション

川島 香織

TEL: (03) 5423-8783 FAX: (03) 5420-2420

Email: [kaori.kawashima@siemens.com](mailto:kaori.kawashima@siemens.com)

## ■シーメンスヘルスケアセクターについて

シーメンス AG の 3 つのセクターのひとつであるシーメンスヘルスケアセクターは、ヘルスケア産業における世界最大のサプライヤのひとつです。また、情報技術とシステム統合を含む知識工学ならびに診断・治療技術において、イノベーションを駆使した医療のソリューションプロバイダでもあります。

検体検査事業の買収により、シーメンスヘルスケアは、画像診断、検体検査、治療、ヘルスケア IT ソリューションからコンサルティング、サービスサポートまですべてを網羅する総合的サービスを提供する初めての総合医療診断企業となりました。予防、早期発見、診断、治療、ケアのためのヘルスケア全体のソリューションを提供しています。また、イノベーティブな補聴器でも世界市場のリーダーです。シーメンスヘルスケアは世界に 4 万 9000 人以上の従業員を擁し、130 以上の国で活動しています。シーメンスヘルスケアの 2008 年度（9 月 30 日終了）の売上高は 112 億ユーロ、受注高は 118 億ユーロ、グループ全体の利益は 12 億ユーロでした。

このプレスリリースには、過去の出来事ではなく、将来の業績に関する見通しや情報が含まれています。「期待する」、「予想する」、「意図する」、「計画する」、「信じる」、「模索する」、「推定する」、「予定する」といった言葉やその類義語は、将来の業績に関する見通しに該当する可能性があります。こうした見通しは、当社の現時点での予測と一定の前提に基づいており、したがって、特定のリスクや不確実な要素に左右されることがあります。シーメンスの事業活動、事業戦略、業績に影響を及ぼす要素はさまざまで、その多くはシーメンスには制御不可能なものです。そのため、シーメンスグループの実際の業績、活動、成果は、こうした将来の業績に関する見通しの記述や暗示とは大きく異なる可能性があります。特定の不確実な要素には、景気や取引状況の変化、為替動向や金利の変化、他社による競合製品・技術の導入、シーメンスグループの新しい製品・サービスの不振、事業戦略の変化やその他のさまざまな要素の変化などが含まれます。一部の要素の詳細については、シーメンスが米国証券取引委員会（SEC）へ提出した資料に含まれており、シーメンスのホームページ（[www.siemens.com](http://www.siemens.com)）や SEC のホームページ（[www.sec.gov](http://www.sec.gov)）でご覧いただけます。万一、これらのリスクや不確実な要素が現実のものになれば、実際の業績は将来の業績の見通しの予想、確信、予測、期待、意図、計画、予測とは大きく異なる可能性があります。シーメンスは、将来の業績に関する見通しの作成後に発生する出来事に照らして見通しを更新、修正する意図はなく、またそうした義務を負うものではありません。